

お昼の門司港散策

地元の人から愛される老舗や、レトロな空間を活かしたおしゃれなカフェ、テイクアウトのお店をご紹介します。

- ☺ 和食・中華・定食のお店
- ☺ 洋食のお店
- ☺ カフェ・喫茶
- ☺ 角打ち
- ☺ テイクアウト専門店
- ☺ おみやげ・雑貨
- ☺ 宿
- ☺ インフォメーション



清滝エリア
坂の路地をのぼると、昔ながらの旅館や角打ち、おしゃれなカフェやギャラリーが点在する、今注目のスポット。
*各店の営業時間はInstagramで検索ください。



栄町エリア
栄町銀天街には酒屋や本屋など地元の人に愛されるお店や、居酒屋やかまぼこ屋など観光客も気軽に立ち寄れるお店が揃う。
*日曜定休が多いので注意。



東門司エリア
元旅館をリノベーションしたゲストハウスやてんぷら屋さん、門司港で唯一となった銭湯など、昭和の門司港が感じられる。



また会いに行きたくなる 門司港の名店主



01 梅月 (ばいげつ)

地元の人たちから愛される甘味とやきそばやモダン焼きの老舗。笑顔の大将が気さくに話しかけてくれる。

営 11:30~16:00
休 日



02 てるちゃんのバナナジュース

70歳のてるちゃんが看板娘のバナナジュース専門店。いつも底抜けの明るさととびっきりの笑顔で出迎えてくれる。

営 11:00~17:00
休 不定休



03 こがねむし

門司港名物 焼きカレーが食べられる昭和レトロな喫茶店。キュートなお母さんとおしゃべりも楽しみの一つ。

営 11:45~14:30
17:00~21:30
休 金・祝日の前日



04 コーヒーいこい

戦後から続く純喫茶。二代目のママが、微笑んで出迎えてくれる。コーヒーやトーストも一手間かけた美味しさ。

営 9:00~17:00
祝日 14:00まで
休 日



05 たこ膳

たこ焼きに入っているのは大粒の関門だこ。女将さんは、お茶目なインスタグラマーとしても有名。

営 10:30~売切まで
休 月・祝(不定休)



06 うどん・そば みちしお

港で働く男たちの胃袋を満たす大衆食堂。お母さんが作るカツカレーやちゃんぽんはボリューム満点!

営 11:30~14:00
休 土・日・祝



07 南大門 (なんだいもん)

市場の中にある4人席のテーブルが一つだけの小さな焼肉店。自慢のお肉は、やわらかく、口の中でとろける逸品。

営 12:00~21:00
休 月

MAPの掲載範囲は片道約15分(約1.3km)で歩ける距離です。

ふぐの絵がかわいい、下関へ続く車道トンネル。歩いて下関へ行ける人道トンネルもあります!
*「関門トンネル人道」と検索



心がほっこり満たされる 門司港のローカルなまち歩き

門司港駅や旧大阪商船など、レトロな洋風の建物が並ぶ風景とともに、人情味ある飲食店も門司港の魅力の一つ。

ちょっと勇気を出して店主やまちの人に話しかければ、気さくにおしゃべりしてくれます。

門司港のおいしい食べ物と人の温かさに心満たされること間違いなしです。



門司港の見所

街のあちこちに 点在する市場

かつて栄華を誇った門司港は、活気にあふれ多くの人でにぎわっていた名残からか、市場が点在しています。戦後の闇市がルーツとされる「中央市場」は昭和感満載です。



安くて、美味しくて、ボリュームミー！ 門司港の満腹ごはん



門司港で定食を頼むと、おいしいおかずと共に、漫画で見るような山盛りのご飯が出てくるので要注意。「少なめで」とお願いすると、ようやく普通の量のご飯が出てきます。

気さくて個性豊かな 店主たち

門司港はチェーンの飲食店がほとんどなく、個人経営のお店ばかり。初めてのお店でも、もう何度も来ているような雰囲気です。店主が気さくにおしゃべりしてくれるので、また会いに行きたくってしまいます。



どこに行くか迷ったら「モノはうす」へ

栄町銀天街にある「モノはうす」は、北九州市立大学の学生たちが運営する「門司港の情報発信基地」です。地域の人たちと繋がりがあがる学生ならではのおすすめスポットをご案内します。

モノはうす 毎週土曜日 10:00-15:00 門司区栄町3-23

発行 関門海峡キャンドルナイト
制作 門司路地組合/合同会社ポルト
発行年 2023年

mojiko machiaruki map

門司港 まち歩きMAP

昼編

